

学 校 長 様
 関 係 機 関 長 様
 会 員 各 位

情報コミュニケーション学会 会長 阪井 和男(明治大学)
 第3回全国大会実行委員長 山本 恒(園田学園女子大学)

第3回情報コミュニケーション学会全国大会のご案内

本学会は、情報コミュニケーションに関心のある小学校・中学校・高等学校・大学の教員が中心となり、情報交換・交流の場としての役割を果たし、実践的な研究をとおしてよりよい教育をおこなうために活動を行っております。

さて、第3回の全国大会を2月25,26日に園田学園女子大学で下記のとおり開催します。この全国大会は会員だけでなく広く公開された大会になっておりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

期日：2006年2月25日(土)～26日(日)

会場：園田学園女子大学 開学30周年記念館(兵庫県尼崎市南塚口町7丁目29-1)

交通アクセスについて、詳しくは<http://www.sonoda-u.ac.jp/access.html> をご参照下さい。

また、大会当日は駐車スペースがございませんので、公共交通機関でお越し下さい。

主催：情報コミュニケーション学会

後援：兵庫県教育委員会、尼崎市教育委員会、ひょうごeスクールコンソーシアム

兵庫県教育工学研究会、近畿情報教育連合、教育システム情報学会関西支部

協賛：園田学園女子大学、明治大学情報科学センター

日程：

会場	1F	3F	4F				
	開花亭	大会議室	541教室	542教室	543教室	544教室	545教室
第1日目 2月25日(土)							
10:00-	受付						
10:30-12:00	企業展示 (休憩室) (クローゼット) (LAN)	模 擬 授 業					
12:00-13:00		M1			M2		
13:00-13:30		昼 食					
13:30-16:00		総会					
16:15-17:15		企画セッション					
17:30-19:00		K4		K2	K1		K3
	懇親会						
第2日目 2月26日(日)							
09:00-	受付						
09:30-12:30	企業展示	一般研究発表					
12:30-13:30		S3		S1	S2		S4
13:00-15:30		ワーショップ					
		W4	W1			W2	W3

模擬授業：

教科情報の中で、「情報コミュニケーション」という分野があるとした場合、どのような授業が提案できるのか、模擬授業をとおして、私たち学会が追求していくべき「情報コミュニケーションとは何なのか？」について考えていきたいと思ひます。

M1 デジタル化と通信をコミュニケーションを通して理解しよう 和田格(明治大学)

M2 ポケベルからコミュニケーションを考えよう 山本恒(園田学園女子大学)

企画セッション：

K1 テーマ 基礎学力とコミュニケーション能力 コーディネータ：原 克彦(目白大学)

K1-1 小学校におけるコミュニケーション能力育成のための基礎・基本の取組～自分の思いや考えを確かに「伝え合う力」を培うために～ 寺田潤子(京都市立藤城小学校), 原克彦(目白大学)

K1-2 猪名川プロジェクト2005 -ICTを活用した学校間協同学習- 坪田城達(川西市立加茂小学校), 伊藤剛和(奈良教育大学)

K1-3 学級日誌型ソフトウェアを使って情報発信の態度を育てる系統的指導の1 試案 溝口一陽(南砺市立福光中部小学校), 原克彦(目白大学)

講演：「基礎学力とコミュニケーション」 原 克彦(目白大学)

K2 テーマ 高齢者と情報機器 コーディネータ：阪井和男(明治大学)

K2-1 中・高齢者に適したパソコンスキル学習教材の開発 長尾静香, 植村唯邦(園田学園女子大学)

K2-2 高齢者のパソコン操作によるつまずき～原因とその解決策～ 田中春香, 山本恒(園田学園女子大学)

K2-3 シニアネット おいてかないでネットの経験 和田格(明治大学)

ミニディスカッション：「高齢者と情報機器」司会：阪井和男(明治大学)

K3 テーマ コミュニケーションを意識した教育支援システム コーディネータ：吉崎弘一(園田学園女子大学)

K3-1 携帯電話のメール機能を活用した就職指導に関する試み 大隅敏明, 川口栄美, 松阪孝子, 田端矢一郎(常磐会学園大学)

K3-2 携帯電話によるユビキタス学習支援システムの開発～コミュニケーションのある双方向授業を目指して～ 矢野川和子, 山本恒(園田学園女子大学)

K3-3 USB学習帳を利用したユビキタス古典学習 C C C 古典による一話完結の授業を目指して 山代光則(兵庫県立伊川谷北高等学校)

K3-4 課題提出型授業とその支援システム 田中規久雄, 下倉雅行(大阪大学大学院)

K3-5 科目設計での教員間のコミュニケーション支援方法の検討 横山宏(大阪電気通信大学), 下倉雅行(大阪大学), 中村民明, 飯田慈子(tami 情報教育研究所), 正木幸子(大阪商業大学), 野口紳一郎(龍谷大学), 石桁正士(大阪電気通信大学), 松永公廣(摂南大学)

K3-6 表現能力, 伝達能力の向上を目指した授業の実践報告と課題 正木幸子(大阪商業大学), 角宏美(富士コンピュータ販売株式会社), 飯田慈子, 横山宏(大阪電気通信大学), 松永公廣(摂南大学)

K4 テーマ 情報伝達を意識した情報教育 コーディネータ：佐藤万寿美(兵庫県立西宮今津高等学校)

K4-1 Webによる調べ学習とメーリングリストでの学習情報の共有を取り入れた情報教育の実践 浅羽修丈(神戸大学大学院), 柏木治美(神戸大学国際コミュニケーションセンター), 石桁正士(大阪電気通信大学), 大月一弘(神戸大学国際文化学部)

- K4-2 バトル型演習によるプレゼンテーションスキルアップの実態 飯田慈子(大阪電気通信大学) 角宏美(富士コンピュータ販売株式会社), 稲浦綾(大阪電気通信大学), 正木幸子(大阪商業大学)
- K4-3 中学校における言語意識をもって分かりやすく伝えるためのプレゼンテーション 豊瀬仁俊(田川市立金川中学校)
- K4-4 プレーンストーミングとKJ法を取り入れた情報発信 - 自己紹介の作成 - 野部緑(京都府立桂高等学校), 阿濱茂樹(金沢大学), 田井志保里(金沢大学大学院)
- K4-5 「情報機器がない情報教育？」～あなたは停電のときどんな授業をしますか？～ 澤田裕一(兵庫県立神戸北高等学校)

基調講演：

「アナログコミュニケーションからデジタルコミュニケーション～情報コミュニケーション学の原点を探る～」
園田学園女子大学 情報コミュニケーション学科長 山本 恒

一般研究発表：

- S1 **情報処理 情報伝達** 座長：山路進(日本私学教育研究所), 小田桐良一(園田学園女子大学)
- S1-1 文字の出現確率に基づく第2類の文字列類似度 飯箸泰宏(明治大学)
- S1-2 自律移動ロボットにおける譲り合いの行動解析に関する研究 岩崎衣里子, 小田桐良一(園田学園女子大学)
- S1-3 行動型人工知能ロボットにおける意図モデルに関する研究 竹本恵理, 小田桐良一(園田学園女子大学)
- S1-4 メンタルパワーモデルによる組織の局所安定領域 飯箸泰宏(明治大学)
- S1-5 多地点・小集団の協調学習を支援する教材の開発と実践の試み 山路進(日本私学教育研究所), 波多野和彦(メディア教育開発センター), 山路蘭(東京理科大学), 笹川清喜(渋谷教育学園幕張中学高等学校), 坂間俊夫(京都外大西高等学校), 奥野雅和(京都文教中学・高等学校), 前田千秋(華頂女子中学・高等学校), 小野新平(日本私学教育研究所)
- S1-6 ブラウザをシンクしてコミュニケーションを促進する Sync+の活用 - 学習者間のコミュニケーションを促進するブラウザ・シンク機能の活用 - 山路進(日本私学教育研究所), 波多野和彦(メディア教育開発センター), 佐藤里恵(株式会社シンクプラス), 山路蘭(東京理科大学), 笹川清喜(渋谷教育学園幕張中学高等学校), 山崎吉朗, 小野新平(日本私学教育研究所)
- S2 **遠隔学習 学習支援** 座長：松永公廣(摂南大学), 堀田博史(園田学園女子大学)
- S2-1 フランスの中学, 高校とのテレビ会議の運営 山崎吉朗, 櫻木千尋(カリタス女子中学高等学校)
- S2-2 高等学校におけるeラーニングコンテンツの開発と運用 西川絵美, 堀田博史(園田学園女子大学)
- S2-3 e-ラーニングを用いた入学前教育 川島明子, 深津智恵美(園田学園女子大学), 柳健琦(摂南大学), 上向井照彦(甲子園短期大学), 松永公廣(摂南大学)
- S2-4 Web上デジタルコンテンツの共同利用のための学習支援システムの開発 長谷川典子, 山本恒(園田学園女子大学)
- S2-5 高校生向け予習復習支援システムの開発 II 奥村英樹(四国大学)
- S2-6 クリック&モルタル型ゼミ活動支援システムの開発 余若湧, 松永公廣(摂南大学)
- S2-7 高等教育における通信メディアを用いた授業支援システムの構想 杉本篤信, 佐藤正志, 雨宮孝, 川相典雄, 紙博文, 柳ケンキ, 佐野繭美, 橋本はる美(摂南大学), 上向井照雄(甲子園短期大学), 松永公廣(摂南大学)
- S3 **情報教育** 座長：森石峰一(大阪電気通信大学), 米田浩(尼崎市教育総合センター)
- S3-1 知的障害者におけるコンピュータスキルの向上と協調学習の関連性の研究 金子由佳, 宇治典貞(園田学園女子)

大学)

- S3-2 知的障害者の入力スキル向上にあった入力デバイスの研究 村上真緒, 宇治典貞(園田学園女子大学)
- S3-3 情報モラル教育における系統的な指導計画と実践～「情報モラルカリキュラム・指導のてびきの開発」と「低学年向け教材の作成」を通して～ 島田佳幸(尼崎市立成文小学校)
- S3-4 高校「情報科」における『著作権』に関する教育のための授業設計に関する研究 山本知加恵(早稲田大学大学院)
- S3-5 教育センターにおけるプログラミング学習の取り組みと工夫 木村圭一郎(東京都総合技術教育センター)
- S3-6 学生の情報セキュリティ知識欠落の問題点と教育的対応 矢ヶ部一之(跡見学園女子大学), 飯箸泰宏(明治大学)
- S3-7 コミュニケーション能力を重視した情報科教育法 森石峰一(大阪電気通信大学)

S4 コミュニケーションツール 座長：西端律子(大阪大学大学院), 太田和志(東大阪大学短期大学部)

- S4-1 保護者のニーズを満足させる幼稚園ウェブサイトの研究 勝瀬理沙, 堀田博史(園田学園女子大学)
- S4-2 文字のない電子紙芝居の開発と小学校教育での実践 佐保井邦江, 山本恒(園田学園女子大学)
- S4-3 サイバースペースにおける新しい友人関係の可能性 俵木裕毅(明治大学情報コミュニケーション学部)
- S4-4 遠隔映像協調環境の分析 重田勝介(大阪大学大学院) 松河秀哉(大阪大学大学教育実践センター), 中澤明子, 前迫孝憲(大阪大学大学院)
- S4-5 グループ活動における共同貢献について 西端律子(大阪大学大学院)
- S4-6 ベイトソンの学習論 コミュニケーションと遊び, そしてメディア 内海博文(大阪大学)
- S4-7 組織と情報コミュニケーションにおける「影響関係モデル」の提案 飯箸泰宏(明治大学), 矢ヶ部一之(跡見学園女子大学)

ワークショップ:

- W1 教育機関向けビデオ編集ソフトウェア～Let's EDIT 2 for School～
主催者 増田洋行, 原國聖子 (カノーブス)
- W2 多地点・小集団の協調学習を支援する教材の開発と実践の試み
主催者 波多野和彦(メディア教育開発センター), 山路進(日本私学教育研究所)他
- W3 ブラウザをシンクしてコミュニケーションを促進するSync+の活用
- 学習者間のコミュニケーションを促進するブラウザ・シンク機能の活用 -
主催者 山路進(日本私学教育研究所), 波多野和彦(メディア教育開発センター)他
- W4 学習を目的としたSNS「Social Learning Life」の紹介
主催者 吉崎弘一 (園田学園女子大学)

参加費等 参加費 1,000 円 論文集 2,000 円 懇親会費 4,000 円

大会事務局 園田学園女子大学 情報教育センター内
情報コミュニケーション学会第3回全国大会実行委員会
(E-mail: cis2006@sonoda-u.ac.jp)

全国大会ホームページ <http://www.sonoda-u.ac.jp/cis/>

参加申し込みは当日も受け付けておりますが、できるだけ実行委員会宛にメールでご連絡ください。